

事務事業チェックシートの見方

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名

【事業基本情報】

[長期総合計画]

分野別目標	
政策	第5次和歌山市長期総合計画における位置付けを表しています。
施策	
取組方針	

事業区分(1)	事業経費	管理経費
	その他	
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務
	その他	
会計・予算区分	会計	
	款	
	項	
	目	
	大事業 中事業	

事業種別		関連個別計画	
事業年度	~	担当課・担当課長・Tel	
事業実施の根拠法令		関連課	

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か					全体事業概要
	対象(誰・何)を「どういう状態にする」ために行う事業なのかを表しています。					事務事業の全体内容、事業目的を達成するための手段を表しています。
事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
	事務事業の年度ごとの実施内容を表しています。					

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費										
伸び率(%)										
人件費	正規職員									
	正規職員以外									
	小									
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源(税等)										
所要人数(人)	正規職員									
	正規職員以外									
主な予算内訳										

3 目標及び実績

指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
		目標値				
活動指標	実績値					
	達成度(%)					
	目標値					
成果指標	実績値					
	達成度(%)					
	目標値					
	実績値					
	達成度(%)					

4 事業の評価

[妥当性]事業のニーズはあるか		[妥当性]事業手段は妥当か		[妥当性]官民の役割は妥当か		が必要	減少している
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		[有効性]更に効果が期待できるか		[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		の協働も可能	見直しが必要
[有効性]上位施策への貢献度		[効率性]事業費を抑制できるか		[効率性]受益者負担の見直し			市が行う必要性は薄れている
[効率性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	中長期的に取り組む	緊急性は薄い			
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	あまりできない	できない			
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)			
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	一定の貢献度がある	貢献度は低い			
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	制約はあるが可能性はある	できる			
[効率性]受益者負担の見直し		適正	負担は求められない	見直しが必要			

「妥当性」、「有効性」、「効率性」の3つの視点からの事業の評価(点検)を行っています。該当するところに“○”を表しています。

5 今後の方向性(担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の事業の方向性について、「事業内容の方向性」と「コスト投入の方向性」から担当課が評価を行い、1箇所“○”を表しています。

担当課評価の根拠

上記の「今後の方向性(担当課評価)」を決定した根拠を表しています。

見直し・改善内容

事業を実施する上で、これまで行った「見直し・改善」や今後の「見直し・改善」予定の内容を表しています。